

お盆を迎えるにあたってのお願い

「医療非常事態宣言」の発出水準（確保病床使用率50%以上）が迫りつつある中、まもなく、同窓会や親族の集まりなど、**普段会わない方との接触機会が増えるお盆**を迎えます。

第7波における更なる感染拡大による医療のひっ迫を防ぎ、社会経済活動を維持するため、この時期は、特に次の点にご協力をお願いします。

令和4年8月5日 長野県知事 阿部 守一

【基本的な感染対策の徹底を！】

のどの痛み、せき、発熱等の症状がある場合は会食や行事に参加しない・させないこと、会話の際のマスク着用、三密の回避、室内の換気の徹底をお願いします。

【無料検査の活用を！】

帰省の際は、出発前に各都道府県で設置している無料検査所等をご活用いただいた上でお越しくくださるようお願いいたします。



なお、県内でも、お盆期間中に長野駅及び松本駅前に臨時の検査拠点を設けるほか、薬局等の拠点（営業日は各拠点にご確認をお願いします。）でも検査が可能ですのでご活用ください。

（陰性でも感染していない確実な保証にはなりませんので、マスク着用等の感染防止対策は継続してください。）

【速やかなワクチン接種を！】

ワクチン追加接種によりオミクロン株に対する感染・重症化予防効果が得られます。接種がお済みでない方は、速やかなワクチン接種のご検討をお願いします。

